

事務局記事

1. 主な経過（平成 18 年 6 月～11 月）

平成 18 年 6 月 4 日	桜島で昭和火口からの噴火発生（会報 94 号 p. 82-95 参照）
6 月 12 日	幹事会（会報 94 号 p. 111-114 参照） ・「火山地域における噴気等についての調査WG」の設置を承認 ・「火山活動評価WG」の設置を承認 第 104 回火山噴火予知連絡会定例会（会報 94 号 p. 115-131 参照） ・桜島、雌阿寒岳について重点的に議論 ・記者会見（藤井会長、石原副会長、横田火山課長出席） 桜島で臨時火山情報 1 号発表（昭和火口付近の火山活動が活発化）
6 月 13 日	火山活動に関する説明会※ 参加機関：防衛庁情報本部、陸上自衛隊東部方面総監部、陸上自衛隊中央管制気象隊、陸上自衛隊中央資料隊、海幕運用支援課、林野庁治山課、長野県危機管理局、鹿児島県東京事務所、東京都総務局、東京消防庁、神奈川県安全防災局、大分県東京事務所 ※事務局（気象庁地震火山部火山課）では、定例の火山噴火予知連絡会定例会後に地方自治体及び関係機関の防災担当者を対象に説明会を開催し、定例会での検討内容を詳しく説明している。
6 月 29 日	伊豆部会 第 3 回伊豆大島の火山活動に関する勉強会（会報 94 号 p. 132-136 参照）
7 月 19 日	第 1 回火山地域における噴気等調査ワーキンググループ会合（本号 p. 169-175 資料 4、5 参照）
8 月 23 日	三宅島でごく小規模な噴火発生（本号 p. 55-66 参照）
9 月 20 日	火山噴火予知連絡会会報第 93 号発行
10 月 9 ～15 日	浅間山で火山体構造探査を実施 参加機関：北海道大学、秋田大学、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、気象庁
10 月 15～16、 21 日	南阿蘇村吉岡噴気地帯で少量の泥噴出（本号 p. 80-83 参照）
11 月 14 日	幹事会（本号 p. 142-146 資料 1 を参照） ・「衛星解析グループ」の設置を承認 ・年 1 回北方領土を除くすべての活火山の活動評価を行う方針を決定 ・「全国の火山活動の評価」に履歴表を付すことを開始 第 105 回火山噴火予知連絡会定例会（本号 p. 147-168 資料 2、3 参照） ・桜島、口永良部島について重点的に議論 ・記者会見（藤井会長、石原副会長、横田火山課長、村上委員（地理院）、川井氏（JAXA）出席）
11 月 15 日	火山活動に関する説明会※ 参加機関：防衛庁中央管制気象隊、陸上自衛隊中央資料隊、陸上自衛隊東部方面総監部海上自衛隊防衛部運用支援課、林野庁治山課、東京消防庁、神奈川県安全防災局、神奈川県温泉地学研究所、静岡県防災局、静岡県伊東市役所、大分県東京事務所
※ 5 月下旬～ 11 月上旬	有珠山で特定火山集中総合観測を実施 参加機関：北海道大学、東北大学、東京大学、東京工業大学、京都大学、九州大学、防災科学技術研究所、産業技術総合研究所、気象庁

2. 火山活動状況及び火山情報発表回数（平成18年6月～11月）

表1 2006年6月～11月の火山活動状況（やや活発もしくは活発な状況であった火山）
※「噴火」は噴火の有無を示す。「レベル」あるいは「活動」は、火山活動度レベルが導入されている火山については火山活動度レベルを、それ以外の火山については活動評価を示す。

火山名		平成18年(2006年)					
		6月	7月	8月	9月	10月	11月
雌阿寒岳	噴火 活動	③→②	②	②→①	①	①	①
十勝岳	噴火 活動	②	②	②	②	②	②
樽前山	噴火 活動	②	②	②	②	②	②
浅間山	噴火 レベル	②	②	②	②→①	①	①
伊豆大島	噴火 レベル	①	①	①	①	①	①
三宅島	噴火 活動	②	②	▲	②	②	②
福德岡ノ場	噴火 活動	②	②	②	②	②	②
阿蘇山	噴火 レベル	②	②	②→①	①	①	①
桜島	噴火 レベル	▲ ②→③	▲ ③	▲ ③→②	▲ ②	▲ ②	▲ ②
薩摩硫黄島	噴火 レベル	②	②	②	②	②	②
口永良部島	噴火 レベル	②	②	②	②	②	②
諏訪之瀬島	噴火 レベル	▲ ③	▲ ③	▲ ③	▲ ③	▲ ③	▲ ③

凡例 ▲：噴火
①：火山活動が静穏な状況もしくはレベル1
②：火山活動がやや活発な状況もしくはレベル2
③：火山活動が活発な状況もしくはレベル3



(参考) 火山活動度レベルを導入している火山

表2 2006年6月～11月の火山情報発表回数

火山名	情報種別	平成18(2006)年						
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
雌阿寒岳	火山観測情報	2		1				3
浅間山	火山観測情報	5	4	4	4			17
三宅島	火山観測情報	30	31	31	30	31	30	183
阿蘇山	火山観測情報			1				2
雲仙岳	火山観測情報						2	2
桜島	臨時火山情報	1						1
	火山観測情報	18	9	3				30
口永良部島	火山観測情報					1	1	2

3. 委員の交代等(平成18年6月～11月)

4月28日	東北大学五十嵐丈二委員(幹事)の逝去に伴い、東北大学植木貞人氏を委員(幹事)に委嘱 北海道大学大島弘光氏を臨時委員に委嘱
7月11日	内閣府委員(幹事)が、上総周平氏から池内幸司氏に交代
8月1日	文部科学省委員(幹事)が、西尾典眞氏から土橋久氏に交代
11月14日	国土交通省砂防部委員、西本晴男氏が幹事に就任

※平成18年11月14日現在の委員名簿は本号資料6を参照